



9月の採用薬品



歯科用キシロカインカートリッジ

局所麻酔剤

デンツプライシロナ

【効】 歯科領域における浸潤麻酔又は伝達麻酔

【用】 浸潤麻酔又は伝達麻酔には、通常成人0.3～1.8mL（リドカイン塩酸塩として6～36mg、アドレナリンとして0.00375～0.0225mg）を使用する。口腔外科領域の麻酔には、3～5mL（リドカイン塩酸塩として60～100mg、アドレナリンとして0.0375mg～0.0625mg）を使用する。

なお、年齢、麻酔領域、部位、組織、症状、体質により適宜増減するが、増量する場合には注意すること。

【副】 添付文書参照



9月の採用薬品（院外専用薬品）

ジャディアンス錠10mg

2型糖尿病・慢性心不全治療剤

日本ベーリンガーインゲルハイム

【効】 【用】 <2型糖尿病>：

通常、成人にはエンパグリフロジンとして10mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。なお、効果不十分な場合には、経過を十分に観察しながら25mg1日1回に増量することができる。

<慢性心不全>：

通常、成人にはエンパグリフロジンとして10mgを1日1回朝食前又は朝食後に経口投与する。

【副】 添付文書参照



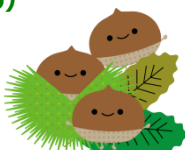
採用薬品の名称変更

セファクロルカプセル250mg「サワイ」 → 「SW」（名称変更）

★主な出荷制限となっている医薬品

（コロナ感染症、他社製品の出荷停止・供給一時中止等のため）

- ・カロナール錠・細粒、ロキソニン錠（ロキソニンNa）
- ・レスプレン錠
- ・ツムラ28品目（葛根湯など）
- ・メロペナム点滴、セフォチアム点滴、セファゾリン点滴



9月の採用薬品（特定個人薬品）

ヘパアクト配合顆粒

分岐鎖アミノ酸製剤

東亜薬品

【効】 食事摂取量が十分にもかかわらず低アルブミン血症を呈する非代償性肝硬変患者の低アルブミン血症の改善

【用】 通常、成人に1回1包（4.50g）を1日3回食後経口投与する。

【副】 添付文書参照



テリルジー100エリプタ30吸入用

喘息・COPD治療配合剤

グラクソ・スミスクライン

【効】 【用】 <気管支喘息>：

通常、成人にはテリルジー100エリプタ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg、ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回吸入投与する。なお、症状に応じてテリルジー200エリプタ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして200μg、ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回吸入投与する。

<慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫）の諸症状の緩解>：

通常、成人にはテリルジー100エリプタ1吸入（フルチカゾンフランカルボン酸エステルとして100μg、ウメクリジニウムとして62.5μg及びビランテロールとして25μg）を1日1回吸入投与する。

【副】 添付文書参照



ラゲブリオカプセル200mg

抗ウイルス剤

MSD

【効】 SARS-CoV-2による感染症

【用】 通常、18歳以上の患者には、モルヌピラビルとして1回800mgを1日2回、5日間経口投与する。

【副】 添付文書参照



デカドロン注射液6.6mg

副腎皮質ホルモン製剤

サンドファーマ

【効】 【用】 【副】 添付文書参照

